

島根県の経済動向

平成28年1月分

統 第 1 3 号

平成28年4月5日

政策企画局統計調査課

一 島根県の経済は、一部に弱い動きがみられるものの、 引き続き緩やかな持ち直しの動きとなっている一

生産活動は振れを伴いつつ持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は緩やかな改善の動きが続いている。個人消費は持ち直しの兆しがみられる。投資動向は持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。

生産活動	⇒	～持ち直しの動き～	鉱工業生産指数(季節調整済指数)は115.5で前月比で6.6%上昇した。前年比は▲4.2%と2か月連続で下回った。大口電力需要実績は2.4%と2か月連続で前年を上回った。 生産活動は、振れを伴いつつ持ち直しの動きがみられる。
雇用情勢	⇒	～緩やかな改善の動き～	雇用面は、有効求人倍率は1.38倍で前月より0.05ポイント上昇し、新規求人数は19.0%と7か月連続で前年を上回った。所得面は、現金給与総額は2.6%と2か月連続で、きまって支給する給与は1.0%と3か月ぶりに前年を上回った。 雇用面は、緩やかな改善の動きが続いているが、所得面は、弱い動きがみられる。
個人消費	⇒	～持ち直しの兆し～	百貨店・スーパー販売額は0.4%と、ホームセンター販売額は7.8%とそれぞれ3ヶ月ぶりに、家電大型専門店販売額は3.5%と5か月ぶりに前年を上回った。新車登録台数は▲4.6%と13か月連続で前年を下回った。 個人消費は、持ち直しの兆しがみられる。
投資動向	⇒	～持ち直している～	建築着工床面積(非居住用)は▲23.6%と4か月ぶりに、公共工事請負金額は▲26.2%と2か月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数は▲6.5%と2か月ぶりに前年を下回った。 投資動向は、持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。
企業倒産	⇒	～倒産件数4件～	企業倒産件数は4件。うち製造業は1件、サービス業他は3件。
金融情勢	⇒	～貸出金残高は対前年2.4%増～	銀行預金残高は91か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は65か月連続で前年を上回った。
物 価	⇒	～対前年0.1%下落～	消費者物価指数(生鮮食品を除く総合指数)は102.5となり、前年比は0.1%の下落となった。
その他(参考)		島根県景気動向指数(CI) (平成28年4月5日公表) 法人企業景気予測調査結果 (平成28年3月11日公表)	C I 先行指数は58.8となり、2か月連続の上昇となった。 C I 一致指数は111.4となり、2か月ぶりの上昇となった。 財務省松江財務事務所が公表した景況判断BSIは、現状(28年1～3月期)は、▲10.7%ポイントと「下降」超に転じている。 27年度の設備投資計画は、前年度比40.1%の増加見込みとなっている。 (製造業 43.3%、非製造業 30.8%)

経 済 指 標	前年同月比(%) ただし*は除く。						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
生産活動	* 鉱工業生産指数(季節調整済指数)	114.0	113.3	110.8	112.1	108.3	115.5
	〃 (原指数)	0.5	▲0.9	▲3.1	3.1	▲1.9	▲4.2
	大口電力需要実績	4.3	▲1.3	▲1.4	▲0.2	0.4	2.4
雇用情勢	* 有効求人倍率(倍)	1.28	1.29	1.31	1.31	1.33	1.38
	新規求人数	2.4	1.1	17.1	-2.9	9.5	19.0
	常用労働者数	2.2	2.3	1.6	1.5	1.7	0.5
	現金給与総額	0.3	1.9	▲0.5	▲0.1	1.8	2.6
	きまって支給する給与	▲0.7	▲1.1	0.4	▲0.5	▲0.9	1.0
	所定外労働時間(製造業)	▲1.4	1.4	1.9	▲1.6	▲5.8	▲6.9
個人消費	百貨店・スーパー販売額	▲3.6	4.7	2.3	▲0.7	▲2.8	0.4
	ホームセンター販売額	5.0	0.2	3.2	▲1.8	▲6.4	7.8
	家電大型専門店販売額	22.5	▲2.9	▲3.5	▲1.6	▲3.4	3.5
	乗用車新車登録台数	▲4.5	▲8.3	▲12.1	▲14.2	▲25.2	▲4.6
	出雲空港利用者数	5.7	14.6	11.2	1.4	▲4.1	2.1
投資動向	建築着工床面積(非居住用)	▲49.8	▲60.1	3.7	190.7	117.5	▲23.6
	公共工事請負金額	▲29.3	▲1.5	▲6.3	63.3	▲6.9	▲26.2
	新設住宅着工戸数	4.5	22.1	5.0	▲3.1	15.0	▲6.5
企業倒産	* 企業倒産件数(件)	2	5	4	1	3	4
	* 負債総額(百万円)	311	172	1,232	30	133	102
金融情勢	銀行預金残高	1.6	1.9	2.4	2.4	1.7	1.6
	銀行貸出金残高	3.5	3.3	2.4	3.5	3.4	2.4
物 価	* 消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)	103.3	103.5	103.4	103.4	103.0	102.5
その他	* 景気動向指数(CI先行指数)	63.0	60.8	60.3	53.9	56.0	58.8
	* 景気動向指数(CI一致指数)	102.8	101.8	98.2	103.3	101.1	111.4

島根県の経済動向

平成28年2月分

統 第 1 3 号 の 2
平成 2 8 年 5 月 9 日

政策企画局統計調査課

— 島根県の経済は、一部に弱い動きがみられるものの、 引き続き緩やかな持ち直しの動きとなっている —

生産活動は振れを伴いつつ持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は緩やかな改善の動きが続いている。個人消費は持ち直しの兆しがみられる。投資動向は持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。

生産活動	⇒	～持ち直しの動き～	鉱工業生産指数（季節調整済指数）は114.7で前月比で0.6%低下した。前年比は9.7%と3か月ぶりに上回った。大口電力需要実績は7.0%と3か月連続で前年を上回った。 生産活動は、振れを伴いつつ持ち直しの動きがみられる。
雇用情勢	⇒	～緩やかな改善の動き～	雇用面は、有効求人倍率は1.42倍で前月より0.04ポイント上昇し、新規求人数は23.6%と8か月連続で前年を上回った。所得面は、現金給与総額は2.6%と3か月連続で、きまって支給する給与は2.8%と2か月連続で前年を上回った。 雇用面は、緩やかな改善の動きが続いているが、所得面は、弱い動きがみられる。
個人消費	⇒	～持ち直しの兆し～	ホームセンター販売額は0.9%と2か月連続で前年を上回ったが、百貨店・スーパー販売額は▲4.3%と、家電大型専門店販売額は▲3.9%とそれぞれ2か月ぶりに前年を下回った。新車登録台数は▲6.8%と14か月連続で前年を下回った。 個人消費は、持ち直しの兆しがみられる。
投資動向	⇒	～持ち直している～	建築着工床面積（非居住用）は▲92.8%と、新設住宅着工戸数は▲18.4%とそれぞれ2か月連続で前年を下回った。公共工事請負金額は▲5.7%と3か月連続で前年を下回った。 投資動向は、持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。
企業倒産	⇒	～倒産件数4件～	企業倒産件数は4件。うち、建設業は1件、小売業は1件、サービス業他は2件。
金融情勢	⇒	～貸出金残高は対前年2.9%増～	銀行預金残高は92か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は66か月連続で前年を上回った。
物 価	⇒	～前年同月と同水準～	消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指数）は102.3となり、前年同月と同水準となった。
その他 (参考)		島根県景気動向指数（CI） （平成28年5月9日公表） 法人企業景気予測調査結果 （平成28年3月11日公表）	CI先行指数は58.7となり、3か月ぶりの下降となった。 CI一致指数は114.2となり、2か月連続の上昇となった。 財務省松江財務事務所が公表した景況判断BSIは、現状（28年1～3月期）は、▲10.7%ポイントと「下降」超に転じている。 27年度の設備投資計画は、前年度比40.1%の増加見込みとなっている。 （製造業 43.3%、非製造業 30.8%）

経 済 指 標		前年同月比（%） ただし*は除く。					
		9月	10月	11月	12月	1月	2月
生産活動	* 鉱工業生産指数（季節調整済指数）	113.3	110.8	112.1	108.3	115.4	114.7
	〃 （原指数）	▲ 0.9	▲ 3.1	3.1	▲ 1.9	▲ 4.3	9.7
	大口電力需要実績	▲ 1.3	▲ 1.4	▲ 0.2	0.4	2.4	7.0
雇用情勢	* 有効求人倍率（倍）	1.29	1.31	1.31	1.33	1.38	1.42
	新規求人数	1.1	17.1	2.9	9.5	19.0	23.6
	常用労働者数	2.3	1.6	1.5	1.7	0.5	0.0
	現金給与総額	1.9	▲ 0.5	▲ 0.1	1.8	2.6	2.6
	きまって支給する給与	▲ 1.1	0.4	▲ 0.5	▲ 0.9	1.0	2.8
	所定外労働時間（製造業）	1.4	1.9	▲ 1.6	▲ 5.8	▲ 6.9	▲ 1.7
個人消費	百貨店・スーパー販売額	4.7	2.3	▲ 0.7	▲ 2.8	0.4	▲ 4.3
	ホームセンター販売額	0.2	3.2	▲ 1.8	▲ 6.4	7.8	0.9
	家電大型専門店販売額	▲ 2.9	▲ 3.5	▲ 1.6	▲ 3.4	3.5	▲ 3.9
	乗用車新車登録台数	▲ 8.3	▲ 12.1	▲ 14.2	▲ 25.2	▲ 4.6	▲ 6.8
	出雲空港利用者数	14.6	11.2	1.4	▲ 4.1	2.1	9.4
投資動向	建築着工床面積（非居住用）	▲ 60.1	3.7	190.7	117.5	▲ 23.6	▲ 92.8
	公共工事請負金額	▲ 1.5	▲ 6.3	63.3	▲ 6.9	▲ 26.2	▲ 5.7
	新設住宅着工戸数	22.1	5.0	▲ 3.1	15.0	▲ 6.5	▲ 18.4
企業倒産	* 企業倒産件数（件）	5	4	1	3	4	4
	* 負債総額（百万円）	172	1,232	30	133	102	106
金融情勢	銀行預金残高	1.9	2.4	2.4	1.7	1.6	1.3
	銀行貸出金残高	3.3	2.4	3.5	3.4	2.4	2.9
物 価	* 消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）	103.5	103.4	103.4	103.0	102.5	102.3
その他	* 景気動向指数（CI先行指数）	60.8	60.3	53.9	56.0	58.8	58.7
	* 景気動向指数（CI一致指数）	101.8	98.2	103.3	101.1	111.3	114.2

島根県の経済動向

平成28年5月分

統 第 1 3 号 の 5
平成 2 8 年 8 月 2 日

政策企画局統計調査課

一島根県の経済は、一部に弱い動きがみられるものの、 引き続き緩やかな持ち直しの動きとなっている一

生産活動は振れを伴いつつ持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は緩やかな改善の動きが続いている。個人消費は持ち直しの動きがみられる。投資動向は持ち直しているが、このところ弱い動きが続いている。

生産活動	⇒ ~持ち直しの動き~	鉱工業生産指数(季節調整済指数)は110.0で前月比で6.3%低下した。前年比は3.4%と4か月連続で上回った。 生産活動は、振れを伴いつつ持ち直しの動きがみられる。
雇用情勢	⇒ ~緩やかな改善の動き~	雇用面は、有効求人倍率は1.47倍で前月を0.01ポイント上回り、新規求人数は16.3%と11か月連続で前年を上回った。所得面は、現金給与総額は2.0%と6か月連続で、きまって支給する給与は2.3%と5か月連続で前年を上回った。 雇用面は、緩やかな改善の動きが続き、所得面は、持ち直しの動きがみられる。
個人消費	⇒ ~持ち直しの動き~	百貨店・スーパー販売額は1.8%と4か月ぶりに前年を上回った。ホームセンター販売額は▲1.8%と5か月ぶりに、家電大型専門店販売額は▲2.8%と2か月ぶりに前年を下回った。新車登録台数は9.7%と2か月連続で前年を上回った。 個人消費は、持ち直しの動きがみられる。
投資動向	⇒ ~持ち直しに弱い動き~	建築着工床面積(非居住用)は61.5%と5か月ぶりに前年を上回った。公共工事請負金額は11.6%と、新設住宅着工戸数は81.4%と3か月連続で前年を上回った。 投資動向は、持ち直しているが、このところ弱い動きが続いている。
企業倒産	⇒ ~倒産件数3件~	企業倒産件数は3件。うち、建設業は1件、小売業は2件。
金融情勢	⇒ ~貸出金残高は対前年4.4%増~	銀行預金残高は95か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は69か月連続で前年を上回った。
物 価	⇒ ~対前年0.5%下落~	消費者物価指数(生鮮食品を除く総合指数)は102.8となり、前年比は0.5%の下落となった。
その他(参考)	島根県景気動向指数(CI) (平成28年8月2日公表) 法人企業景気予測調査結果 (平成28年6月13日公表)	CI先行指数は63.8となり、3か月連続の上昇となった。 CI一致指数は131.5となり、3か月ぶりの上昇となった。 財務省松江財務事務所が公表した景況判断BSIは、現状(28年4~6月期)の景況判断BSIは、▲20.2%ポイントと「下降」超幅が拡大している。 28年度の設備投資計画は、前年度比12.0%の増加見通しとなっている。 (製造業 20.6%、非製造業 ▲16.9%)

経済指標	前年同月比(%) ただし*は除く。						
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
生産活動	* 鉱工業生産指数(季節調整済指数)	108.8	116.8	115.6	117.0	117.4	110.0
	" (原指数)	▲1.8	▲4.1	10.1	8.5	0.3	3.4
	大口電力需要実績	0.4	2.4	7.0	3.0	-	-
雇用情勢	* 有効求人倍率(倍)	1.33	1.38	1.42	1.43	1.46	1.47
	新規求人数	9.5	19.0	23.6	11.6	11.9	16.3
	常用労働者数	1.7	0.5	0.0	0.1	▲0.1	▲0.1
	現金給与総額	1.8	2.6	2.6	2.7	2.0	2.0
	きまって支給する給与	▲0.9	1.0	2.8	3.4	1.7	2.3
	所定外労働時間(製造業)	▲5.8	▲6.9	▲1.7	▲2.3	▲6.8	▲7.5
個人消費	百貨店・スーパー販売額	▲2.8	0.4	▲4.3	▲4.6	▲1.9	1.8
	ホームセンター販売額	▲6.4	7.8	1.6	2.3	10.7	▲1.8
	家電大型専門店販売額	▲3.4	3.5	▲3.9	▲3.3	4.3	▲2.8
	乗用車新車登録台数	▲25.2	▲4.6	▲6.8	▲14.1	4.2	9.7
	出雲空港利用者数	▲4.1	2.1	9.4	4.9	10.4	1.9
投資動向	建築着工床面積(非居住用)	117.5	▲23.6	▲92.8	▲12.9	▲8.7	61.5
	公共工事請負金額	▲6.9	▲26.2	▲5.7	4.2	16.6	11.6
	新設住宅着工戸数	15.0	▲6.5	▲18.4	42.1	50.3	81.4
企業倒産	* 企業倒産件数(件)	3	4	4	5	4	3
	* 負債総額(百万円)	133	102	106	388	1,062	350
金融情勢	銀行預金残高	1.7	1.6	1.3	1.4	1.8	0.4
	銀行貸出金残高	3.4	2.4	2.9	4.4	3.7	4.4
物 価	* 消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)	103.0	102.5	102.3	102.6	102.7	102.8
その他	* 景気動向指数(CI先行指数)	56.0	59.0	58.9	59.9	60.6	63.8
	* 景気動向指数(CI一致指数)	120.8	132.0	136.5	130.1	129.2	131.5

島根県の経済動向

平成28年6月分

統 第 1 3 号 の 6
平成 2 8 年 9 月 1 日

政策企画局統計調査課

— 島根県の経済は、一部に弱い動きがみられるものの、 引き続き緩やかな持ち直しの動きとなっている —

生産活動は振れを伴いつつ持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は緩やかな改善の動きが続いている。個人消費は持ち直しの動きがみられる。投資動向は持ち直しているが、このところ弱い動きが続いている。

生産活動	⇒	～持ち直しの動き～	鉱工業生産指数（季節調整済指数）は114.3で前月比で4.1%上昇し、前年比は1.4%と5か月連続で上回った。 生産活動は、振れを伴いつつ持ち直しの動きがみられる。
雇用情勢	⇒	～緩やかな改善の動き～	雇用面は、有効求人倍率は1.49倍で前月を0.02ポイント上回り、新規求人数は5.8%と12か月連続で前年を上回った。所得面は、現金給与総額は7.4%と7か月連続で、きまって支給する給与は3.2%と6か月連続で前年を上回った。 雇用面は、緩やかな改善の動きが続き、所得面は、持ち直しの動きがみられる。
個人消費	⇒	～持ち直しの動き～	百貨店・スーパー販売額は▲0.3%と2か月ぶりに前年を下回った。ホームセンター販売額は1.1%と、家電大型専門店販売額は7.1%と2か月ぶりに前年を上回った。新車登録台数は▲2.1%と3か月ぶりに前年を下回った。 個人消費は、持ち直しの動きがみられる。
投資動向	⇒	～持ち直しに弱い動き～	建築着工床面積（非居住用）は▲30.8%と、2か月ぶりに前年を下回った。公共工事請負金額は▲13.5%と、新設住宅着工戸数は▲8.1%と4か月ぶりに前年を下回った。 投資動向は、持ち直しているが、このところ弱い動きが続いている。
企業倒産	⇒	～倒産件数3件～	企業倒産件数は3件。うち、製造業は1件、サービス業他は2件。
金融情勢	⇒	～貸出金残高は対前年5.2%増～	銀行預金残高は96か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は70か月連続で前年を上回った。
物 価	⇒	～対前年1.0%下落～	消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指数）は102.8となり、前年比は1.0%の下落となった。
その他 (参考)		島根県景気動向指数（CI） （平成28年9月1日公表） 法人企業景気予測調査結果 （平成28年6月13日公表）	CI先行指数は58.2となり、4か月ぶりの下降となった。 CI一致指数は116.9となり、2か月ぶりの下降となった。 財務省松江財務事務所が公表した景況判断BS1は、現状（28年4～6月期）の景況判断BS1は、▲20.2%ポイントと「下降」超幅が拡大している。 28年度の設備投資計画は、前年度比12.0%の増加見通しとなっている。 （製造業 20.6%、非製造業 ▲16.9%）

経 済 指 標	前年同月比（%） ただし*は除く。						
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
生産活動	* 鉱工業生産指数（季節調整済指数）	116.8	115.6	117.0	117.4	109.8	114.3
	" (原指数)	▲ 4.1	10.1	8.5	0.3	3.2	1.4
	大口電力需要実績	2.4	7.0	3.0	—	—	—
雇用情勢	* 有効求人倍率（倍）	1.38	1.42	1.43	1.46	1.47	1.49
	新規求人数	19.0	23.6	11.6	11.9	16.3	5.8
	常用労働者数	0.5	0.0	0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.4
	現金給与総額	2.6	2.6	2.7	2.0	2.0	7.4
	きまって支給する給与	1.0	2.8	3.4	1.7	2.3	3.2
	所定外労働時間（製造業）	▲ 6.9	▲ 1.7	▲ 2.3	▲ 6.8	▲ 7.5	▲ 10.2
個人消費	百貨店・スーパー販売額	0.4	▲ 4.3	▲ 4.6	▲ 1.9	1.8	▲ 0.3
	ホームセンター販売額	7.8	1.6	2.3	10.7	▲ 1.8	1.1
	家電大型専門店販売額	3.5	▲ 3.9	▲ 3.3	4.3	▲ 2.8	7.1
	乗用車新車登録台数	▲ 4.6	▲ 6.8	▲ 14.1	4.2	9.7	▲ 2.1
	出雲空港利用者数	2.1	9.4	4.9	10.4	1.9	▲ 1.3
投資動向	建築着工床面積（非居住用）	▲ 23.6	▲ 92.8	▲ 12.9	▲ 8.7	61.5	▲ 30.8
	公共工事請負金額	▲ 26.2	▲ 5.7	4.2	16.6	11.6	▲ 13.5
	新設住宅着工戸数	▲ 6.5	▲ 18.4	42.1	50.3	81.4	▲ 8.1
企業倒産	* 企業倒産件数（件）	4	4	5	4	3	3
	* 負債総額（百万円）	102	106	388	1,062	350	837
金融情勢	銀行預金残高	1.6	1.3	1.4	1.8	0.4	0.7
	銀行貸出金残高	2.4	2.9	4.4	3.7	4.4	5.2
物 価	* 消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）	102.5	102.3	102.6	102.7	102.8	102.8
その他	* 景気動向指数（CI先行指数）	59.0	58.9	59.9	60.6	63.8	58.2
	* 景気動向指数（CI一致指数）	132.0	136.5	130.1	129.2	131.5	116.9